



白馬童子

糸魚川市立糸魚川小学校

学校だより 第2号

令和6年5月24日

TEL:025-552-0042 FAX:025-552-1304 E-mail:itosyo@itoigawa.ed.jp

(HP)<https://www.itoigawa.ed.jp/itosyo/>(携帯)<http://itoigawa.ed.jp/itosyo/otayori/i/>

運動会は、成長するチャンス ^{たく}託したよ！

校長 富永 浩文

大型連休が終わると、学校は一気に運動会モードです。白と青の体操着、赤白の帽子が、初夏の青空と新緑に映えて、爽やかで、美しく感じられます。勢いのある、元気な歓声が一日中グラウンドから、講堂から響いてきて胸の鼓動が高まってきます。運動会は、やはりいつの時代も、学校にとって重要な行事の一つで、子どもたちの成長にはなくてはならないものだと感じます。連休明けの全校集会で、子どもたちに運動会に向けた私の思いをお話ししました。

(前略) 運動会の応援団長は、二人とも自分から立候補しました。そして、6年生のみんなから選ばれて応援団長となりました。応援団長はとても責任のある役割です。学校中の一人ひとりの心、気持ちをつなぐ役です。そして、学校の伝統をつなぐ役です。ただやりたいという気持ちだけでは務まりません。



みんなの心が一つにつながる

先日、校長室で二人に話を聞きました。二人は応援団長になれてうれしい。他にも応援団長になりたかった人がいたけれど、自分がなれたということで責任を感じていると言っていました。また、みんなから応援団長という責任を託されたという気持ちがあり、緊張感をもっているとも言っていました。私は、二人がそのような気持ちをもっていてくれて、うれしく頼もしく思いました。

また、今回、応援団長になりたかったけれど、残念ながらなれなかった他の立候補者も、団長を支えながら応援リーダーとして、気持ちよく頑張ってくれていて、これもまたうれしく思います。応援リーダーの皆さんは、各学年を回って、応援歌やパフォーマンスを丁寧に教えてくれています。とても素敵な光景で、その姿には、温かい縦のつながり、絆を感じました。

さらに、それに応えて、練習に参加する皆さんの真剣な姿も素晴らしい。みんなまじめで、一生懸命です。いつもお話ししますが、「まじめな姿はカッコよく」、「一生懸命な姿は輝いていて美しい」のです。全校の皆さん一人ひとりの心が、確実に固くつながってきています。

私も、二人の応援団長、応援リーダーに、全校を一つにつなぐ役割、責任を託したいと思います。そして、全校の皆さんに、糸魚川小学校の伝統をつなぐ役割、責任を託したいと思います。

運動会は、目標を立てて、いろいろ工夫しながら挑戦し、達成のために頑張るので、一人ひとりが、心も頭も体も成長します。同時に、学校全体が一つになって、同じ目標に向かって挑戦し、頑張るので、学校としても成長します。ただし、やる気がなかったり、人任せにしたりしては、成長できません。運動会は大切な行事です。成長を目指して、自分から、みんなで取り組みましょう。

当日は、子どもたちの活躍に、保護者の皆様、地域の皆様からの熱い声援をお願いいたします。